TOYOHASHI LIVE

至適アウトカムを追求する日本流インターベンションの極意

7TH TOYOHASHI

LIVE DEMONSTRATION COURSE 2017.5.25(THU)-27(SAT)

第7回 豊橋ライブデモンストレーションコース　　代表世話人：鈴木 孝彦　　会場：ロワジールホテル豊橋

事 務 局： 豊橋ハートセンター内　東海ライブ研究会　〒441-8530　愛知県豊橋市大山町五分取 21-1
事務取扱：株式会社テクロス　〒160-0022　東京都新宿区新宿 1-9-1 NEOX 新宿ビル 7F　TEL：03-5341-4670　FAX：03-5341-4671　E-mail：info@toyohashilive.org

事前登録受付中！2017年4月21日（金）正午締切　http://www.toyohashilive.org/register.php

TOYOHASHI LIVE DEMONSTRATION COURSE
PROGRAM AT A GLANCE

2017年2月9日現在

MS:モーニングセミナー　LS:ランチョンセミナー　AS:アフタヌーンセミナー　FS:ファイヤーサイドセミナー

5.25(THU)

	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00
ホリデイホール D					市民公開講座			サテライトシンポジウム【第１部】		サテライトシンポジウム【第２部】Next vs CCT		
ホリデイホール A										豊橋内科医会共催 OMTコース		

5.26(FRI)

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
ホリデイホール D		Opening Remarks	DCAコース ライブデモンストレーション 1	MS	DCAコース ライブデモンストレーション 2	LS		DCAコース ライブデモンストレーション 3	AS	DCAコース ライブデモンストレーション 4	FS	
ホリデイホール C			EVTコース ライブデモンストレーション	MS	EVTコース 共同企画ライブ	LS		びまん性・石灰化病変コース ライブデモンストレーション	AS	びまん性・石灰化病変コース 共同企画ライブ		
ホリデイホール B			The Professionals	MS	The Professionals	LS		EVTコース ディベート	AS	EVTコース Educational Session		
ホリデイホール A			テーマシアター	MS	テーマシアター	LS		テーマシアター	AS	テーマシアター		
桃の間			SHDコース 本音で語ろうSHD徹底症例検討会	MS	SHDコース リアルワールドビデオライブ	LS		SHDコース CoreValve Evolut Rを使いこなそう!	AS	SHDコース		
桜の間			インダストリーコース ザ・実践！ 志高いもの集まれ！ 医師も大歓迎！ 「医療機器寺子屋」									

5.27(SAT)

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
ホリデイホール D		分岐部病変コース ライブデモンストレーション		MS	分岐部病変コース 共同企画ライブ	LS		慢性完全閉塞病変コース ライブデモンストレーション	AS	慢性完全閉塞病変コース 共同企画ライブ	Closing Remarks	
ホリデイホール C		コメディカルコース ハートアナトミーライブ	MS	コメディカルコース 教育セッション	コメディカルコース 教育セッション	LS		コメディカルコース 至適アウトカムの追求に我々ができる事	AS	コメディカルコース ライブデモンストレーション		
ホリデイホール B		本音で語る サテライトライブ		MS	本音で語る サテライトライブ	LS		International Session	AS	International Session		
ホリデイホール A		テーマシアター（IVUS）		MS	テーマシアター（FFR）	LS		テーマシアター	AS	テーマシアター		
桃の間		PCIコース【第１部】PCI を始める前に		MS	PCIコース【第２部】イメージング	LS		PCIコース【第３部】デバイス	AS	PCIコース【第４部】合併症と対策		
桜の間		インダストリーコース ザ・実践！ 志高いもの集まれ！ 医師も大歓迎！ 「医療機器寺子屋」										

TOYOHASHI LIVE

至適アウトカムを追求する日本流インターベンションの極意

世界初のPTCAが行われて以来、2017年で40年目を迎えます。この40年にわたるカテーテルインターベンションの進歩は目覚ましく、POBA時代からニューデバイス時代、ステント時代、そしてDES時代へと進化してきました。今日ではコンプレックス病変を持つ高リスク患者までも治療することができるようになりましたが、この背景には治療デバイスの進化のみならず、インターベンショニストの技術向上を補助するイメージングモダリティの存在があります。本邦では冠動脈造影装置に加え、血管内超音波（IVUS）を中心とした補助的なモダリティが利用できる環境がありましたので、我々は造影とIVUSを通して頭の中に冠動脈の3Dイメージを構築し、どのような治療を行うことで至適アウトカムが得られるかを追求してきました。その結果、日本は慢性完全閉塞病変や左主幹部病変を始めとするコンプレックスインターベンション領域において世界から一目置かれる存在となりました。

第７回豊橋ライブデモンストレーションコースでは、「至適アウトカムを追求する日本流インターベンションの極意」をテーマに掲げました。2016年から2017年にかけて、次世代のイメージングモダリティが登場します。IVUSにおいてはより高い解像度を持つモダリティが現れ、OCT/OFDIには分岐部を始めとする複雑な病変に対する補助機能が追加されます。そして、この頃になると日本でも生体吸収性スキャフォールド（BVS）が使用され始めます。BVSは我々の同志である故・玉井秀男先生が20年以上前から注目し、究極のデバイスになると確信して研究開発を行ってきたデバイスであり、そのコンセプトが日本でもようやく実現される日がやってきました。一方で、既存のBVSはストラットが最新のDESの２倍近くあり、留置時の手技が予後に影響を与えるため、我々が追求してきた日本流の繊細なインターベンションテクニックが重要となります。最新のイメージングモダリティを駆使して術前に冠動脈を把握し、適切なデバイスの選定、最適な治療を行うことにより初期成功率を100%に近づけることが我々に課された使命です。この2017年という年は、診断・治療デバイスがさらなる進化を遂げる年になると考えております。

また、この進化は冠動脈のみならず、末梢血管インターベンション（EVT）や構造的心疾患（SHD）の領域でも起こります。EVT領域では新たな浅大腿動脈のDESの治験が始まり、その間にベアメタルステントも登場します。SHD領域では新世代の経カテーテル的大動脈弁置換術用デバイスの使用経験も蓄積される頃でしょう。これらのテクノロジーの進化に我々のテクニックを融合させ、日本のインターベンションテクニックの新たな時代の幕開けとなるコースにいたします。

豊橋ライブは2017年で７回目を迎えますが、初回開催より、初心者から上級者までが学べるコースを目指したプログラムの企画と参加者主体の運営を心がけてきました。その結果、昨年は2,000名近い参加者に集まっていただけました。2017年も皆様にとって価値あるコースとなるよう、一同、鋭意準備してまいります。豊橋で皆様にお会いできることを心から楽しみにしております。

代表世話人

鈴木 孝彦（豊橋ハートセンター）